

2-5 水とみどりのまちづくり

江戸川区は、昭和 30 年代後半からの急激な都市化により、多くの緑が失われていく中、昭和 45 年に「ゆたかな心 地にみどり」を合言葉に掲げ、区民と行政が一体となった全区的な緑化運動を開始しました。昭和 46 年に「環境をよくする 10 年計画」を策定し、都市基盤整備を進めながら樹木数と公園面積の目標を「区民一人あたり 10 本 10 m²」とし、みどりの確保に積極的に取り組んできました。

区による様々な取組や区民との協働の結果、平成元年に「区民一人あたりの公園面積 10 m²（海域含む）」、令和 4 年に「区民一人あたりの樹木数 10 本」を達成しました。

みどりの役割

(1) 都市環境改善の機能

- ・ ヒートアイランド現象の緩和
- ・ 地球温暖化の防止
- ・ 脱炭素社会の実現、CO₂の吸収源



(2) 生物多様性保全の機能

- ・ 都市における生物多様性の確保
- ・ 豊かな自然が連なる生物の移動経路



(3) 防災の機能

- ・ 大規模災害時における防災拠点
- ・ 火災の延焼防止や建物の倒壊防止
- ・ 避難路や緊急輸送路の確保



(4) 都市景観や歴史文化形成の機能

- ・ 都市景観の形成
- ・ 個性と魅力ある地域づくり



(5) レクリエーションの機能

- ・ 子どもたちの遊び場、散策・休息の場
- ・ スポーツ・健康づくり・自然学習のための活動の場
- ・ 地域の賑わいや交流を生み出す拠点



みどりの現状

区内のみどりの全体量は、公園や道路などの都市基盤整備に伴い増加しています。しかし、公共用地のみどりは着実に増加しているが、農地や屋敷林などの民有地のみどりは減少しているのが現状です。

① 保護樹指定（昭和 48 年～）

区内の古木や名木の大径木について、江戸川区緑化推進要綱に基づき保護樹として指定しています。樹木医の派遣等の支援を行っています。

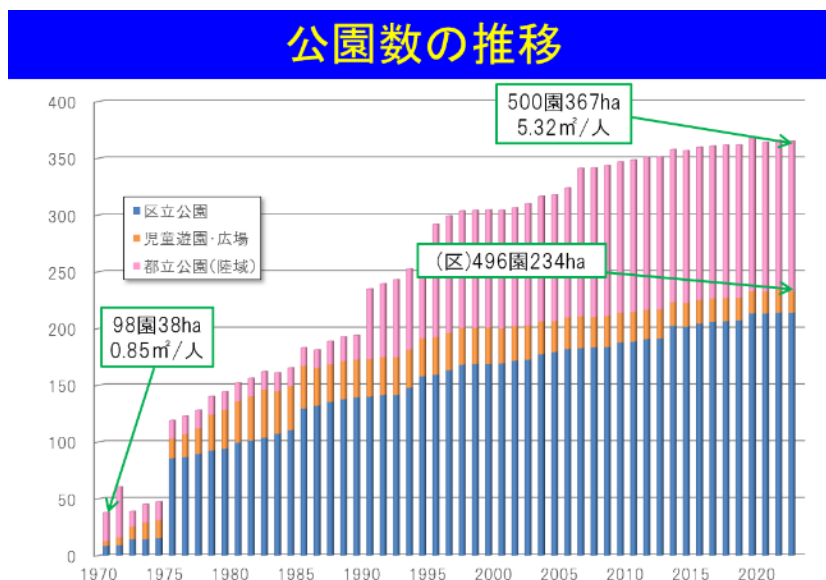
② 寄贈樹木の受入（昭和 48 年～）

撤去が必要となった民地の樹木について、寄贈を受け、公園等に移植することと、大切に育てられた樹木を引き継いでいきます。

公園の現状（令和6年4月現在）

公園は、現在 500 箇所、面積 367ha（都立公園含む、ただし葛西海浜公園除く）で、区民一人当たりの公園面積は 5.3 m² となっています。約半数の公園が 1,000 m² 以下の小規模な公園となっています。

昭和 45 年（1970 年）の区の公園は 98 園、38ha が約 50 年後の 2021 年に公園数で 5 倍、公園面積で約 10 倍に増えました。



（１） 親水公園・親水緑道

江戸川区には、かつて 420 km に及ぶ水路があり、農業用水や水上交通の役割を担っていましたが、高度経済成長期の急激な都市化により、生活排水の流れるドブ川と化し、環境悪化の一途をたどっていました。やがて、下水道整備が進み、治水や利水機能の役割を終える中、「昔から親しんできた川が消えるのは耐えられない」との区民の強い思いを受け、昭和 47 年に「江戸川区内河川整備計画（親水計画）」が策定されました。昭和 48 年に、親水計画の第 1 号として日本で初の親水公園である「古川親水公園」が整備され、国内外で大きな反響を呼びました。現在では 5 路線の親水公園と 18 路線の親水緑道が整備され、総延長約 27 km に及び「水と緑のネットワーク」が形成されています。



小松川境川親水公園



一之江境川親水公園

親水整備計画

区	親水公園名	流水方式	延長 (m)	流量 (m³/s)	施工年度 数字は施工延長 (m)												
					62	63	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
親水公園	1 古川親水公園	自然流下一部循環	1,200	0.125	(昭和47~48年度)												
	2 小松川境川親水公園	自然流下	3,930	0.25	(昭和56~59年度)												
	3 新長島川親水公園	自然流下一部循環	530	0.04													
	4 新左近川親水公園	—	750	—													
	5 一之江境川親水公園	自然流下一部循環	3,200	0.04													
5 路線			9,610		完成延長 9,610m (整備率 100%)												

番	親水緑道名	流水方式	延長 (m)	流量 (m³/s)	施工年度 数字は施工延長 (m)																					
					62	63	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
親 水 緑 道	6 下小岩親水緑道	循環	950	0.02	820			130																		
	7 親水さくらかいどう	循環	500	0.02	500																					
	8 葛西親水四季の道	自然流下	2,100	0.04	2,100																					
	9 西小岩親水緑道	循環	420	0.03			420																			
	10 鹿本親水緑道	循環	750	0.04			750																			
	11 上小岩親水緑道	循環	950	0.05			950																			
	12 興農親水緑道	自然流下	820	0.07			820																			
	13 新左近川親水緑道	—	650	—			650																			
	14 流堀親水はなのみち	循環	420	0.05			420																			
	15 仲井堀親水緑道	循環	580	0.02			580																			
	16 篠田堀親水緑道	自然流下	1,600	0.15			1,600																			
	17 鎌田川親水緑道	循環	500	0.04			500																			
	18 鹿骨親水緑道	自然流下	1,290	0.04			1,130			160																
	19 左近川親水緑道	自然流下	2,000	0.25			2,000																			
	20 本郷用水親水緑道	自然流下	1,580	0.04			1,180																	400		
	21 椿親水緑道	循環	170	0.05			170																			
	22 東井堀親水緑道	自然流下	1,800	0.04			860										440						500			
	23 宿川親水緑道	循環	600	0.10			600																			
	18 路 線			17,680		完成延長 17,680m (整備率 100%)																				

[全体計画] 23路線 27,290m [完成路線] 23路線 27,290m (整備率100%)

区	親水河川名	流水方式	延長 (m)	流量 (m³/s)	施工年度 数字は施工延長 (m)																
					5~17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31~		
親水河川	24 旧中川	—	5,500	—	5,500																
	25 新川	—	3,000	—	3,000																
2 路 線			8,500		完成延長 8,200m (整備率 96%)																

（２） 特徴のある公園

区民全体や地域の様々な活動拠点となるような公園については、特徴のある整備を進めています。



なぎさ公園（総合レクリエーション公園）



フラワーガーデン（総合レクリエーション公園）



東部交通公園（平成 31 年 4 月完成）

公園の高台化は、水害時の一時避難所や、物資輸送などの中継拠点として機能を担うために重要です。東京都施行のスーパー堤防の上に高台の交通公園を整備しました。

（３） 公園の防災施設

公園内には、必要に応じて雨水貯留施設、ソーラー照明、災害時対応トイレ、かまどベンチ、防災井戸などの設備を設け、災害に対する備えを行っています。

防災施設設置状況 （令和 6 年 4 月 1 日現在）

防 災 施 設	設置公園数（園）	数 量（基）
かまどベンチ	72	96
防災井戸	65	65
トイレスツール・マンホールトイレ	43	78
収納ベンチ	42	46

(4) 誰でもお掃除セット設置公園

身近な公園をより一層「みんなのこうえん」として、町会や地域の皆さんに主体的に活用するための取組みを実施しています。公園に『誰でもお掃除セット』を設置し、いつでも、誰でも、できる範囲で公園内の清掃や花壇への水やりを行ってもらっています。

区内の30箇所をこえる公園に設置されています。



『誰でもお掃除セット』設置状況



(5) 生物にやさしい公園

生物多様性の確保という面において、公園は重要な拠点になっています。公園整備にあたり、本来の自然環境や生物の生息環境を考慮した空間の確保に努めています。



小岩菖蒲園

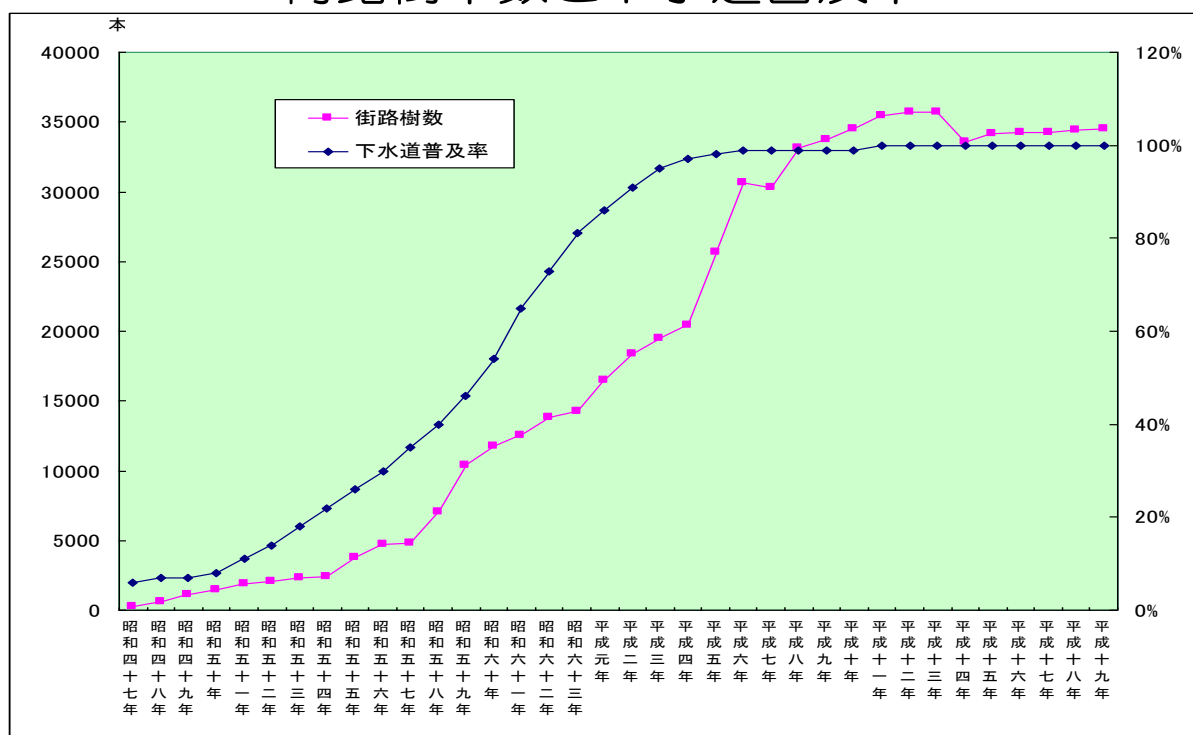


みずえ中央公園

街路樹の現状（令和6年4月現在）

本区では、下水道整備により役割を終えた水路跡を活用した歩道や緑道、都市計画道路、区画整理などにより多くの街路樹を植栽して、緑豊かな街路整備を行ってきました。現在では3万3千本もの街路樹が生育し、緑のネットワークを構成する重要な要素となっています。

街路樹本数と下水道普及率



(1) 街路樹の機能と効果

環境・衛生の保全	1.	都市のヒートアイランド化の防止
	2.	木陰による緑陰、寒暑の調節
	3.	大気浄化、騒音緩和
	4.	火災の延焼抑制
	5.	微気候緩和（温度、湿度）
	6.	都市における自然生態系の保全、活性化
景観向上	7.	通行快適性の増進、視線誘導
	8.	街の風致、美観の調和
	9.	ランドマーク

(2) 街路樹を取り巻く課題



(3) 新しい街路樹デザイン（江戸川区街路樹指針）

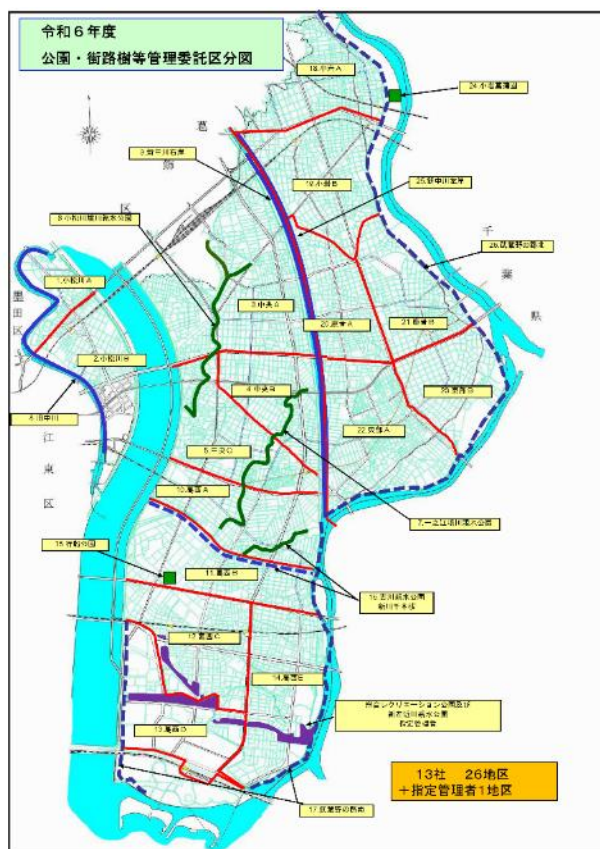
平成 21 年 4 月に、今後の街路樹のあるべき姿を示す「新しい街路樹デザイン」を策定し、街路樹の設計、管理を行っている。

※管理目標は「路線別目標樹形カード」に従い管理を行う。



公園・街路樹等の管理

管理方法 区内を26地区に分割し管理を業務委託。（業者選定：プロポーザル）
令和5年度より、総合レクリエーション公園及び新左近川親水公園については、指定管理者により管理。



委託内容

- 公園・街路樹等の管理（剪定・花植え等）
- 巡回点検、補修等（1回/週）
- 土・日・夜間・災害等の緊急対応

遊具点検

国の指針に基づいて1回/年の保守点検を実施
4段階で状態を判定し、適宜補修、更新等

園内清掃

シルバー人材センター又は、みんなの就労センター
に委託

みどりの基本計画

区では、令和6年4月に「江戸川区みどりの基本計画」を改定し、区民と区が一体となった「水とみどりのまちづくり」を進めていくためのマスタープランになっている。



○みどりの将来像

「水・みどり・農、ともに生きる豊かな暮らし
～えどがわ ecological プラン～」

○基本方針

- みどりを守る
- みどりを育む
- みどりを創る

○みどりの施策

全77事業

基本方針1 みどりを守る

方針			施策
(1)	貴重なみどりを 守ります	13 気候変動に 関係する目標 15 陸の豊かさも 守ろう	① 大径木や樹林地の保全と活用 ② 樹木、樹林地所有者への支援
(2)	農を守り 活用します	11 食の豊かさを 守ろう 13 気候変動に 関係する目標 15 陸の豊かさも 守ろう	① 農地の保全と活用 ② 営農への支援 ③ 農とのふれあいの機会の充実
(3)	水の恵みを守り 活かします	13 気候変動に 関係する目標 14 海の豊かさを 守ろう 15 陸の豊かさも 守ろう	① 水辺における自然、 生態系の保全 ② 水環境の保全

基本方針2 みどりを育む

(4)	みどりの運動 を広げます	4 質の高い教育を みんなに 17 パートナリシップで 目標を達成しよう	① ボランティアの発掘と育成 ② みどりの活動の支援
(5)	みどりの意識 を高めます	4 質の高い教育を みんなに 17 パートナリシップで 目標を達成しよう	① みどりを育む大切さの普及啓発 ② 学校教育との連携 ③ 福祉との連携 ④ 生物多様性に関する普及啓発
(6)	循環型社会の 形成に向けた 取組を広げます	11 食の豊かさを 守ろう 13 気候変動に 関係する目標 17 パートナリシップで 目標を達成しよう	① SDGsとの連携 ② リサイクルの促進

基本方針3 みどりを創る

(7)	身近な公園を 充実させます	11 食の豊かさを 守ろう 13 気候変動に 関係する目標 15 陸の豊かさも 守ろう	① 歩いて行ける公園の充実 ② 既存公園のリフレッシュ
(8)	「拠点となる公 園」、「特色あ る公園」を整備 します	11 食の豊かさを 守ろう 13 気候変動に 関係する目標 15 陸の豊かさも 守ろう	① 地域の拠点となる公園、 特色ある公園の整備 ② 都立公園の整備
(9)	災害から暮らしを 守るまちづくりを します	11 食の豊かさを 守ろう 13 気候変動に 関係する目標	① 水とみどりを活用した 防災まちづくり
(10)	公共用地や 民有地の緑化を 進めます	11 食の豊かさを 守ろう 13 気候変動に 関係する目標 15 陸の豊かさも 守ろう	① 公共用地の緑化推進 ② 民有地の緑化推進
(11)	みどりのつなが りを広げます	11 食の豊かさを 守ろう 13 気候変動に 関係する目標 15 陸の豊かさも 守ろう	① 水とみどりのネットワーク形成、 ヒートアイランド対策の推進
(12)	みどり豊かな 水辺を創ります	11 食の豊かさを 守ろう 14 海の豊かさを 守ろう 15 陸の豊かさも 守ろう	① 河川景観の向上 ② 水辺利用の促進

ボランティア支援

区で管理運営する公園や緑地をフィールドに、多くの方々がボランティアとして活動し、いつでも誰でも楽しく快適に利用できる場としなるよう、区民の皆様と協働でさまざまな取り組みを行っています。

R6.4.1	団体数	個人数	人数
公園ボランティア	274	164	4,958
緑のボランティア	71	52	2,276
水辺のボランティア	34	14	913
えどがわ桜守	14	95	964
まちかどボランティア	37	15	1,538
全体計	430	340	10,649



活動場所：逆井公園
団体名称：平井一丁目友和会
活動内容：花の手入れ



活動場所：小松川ゆきやなぎ公園
団体名称：ゆきやなぎプレーパーク小松川の会
活動内容：冒険あそび場の運営